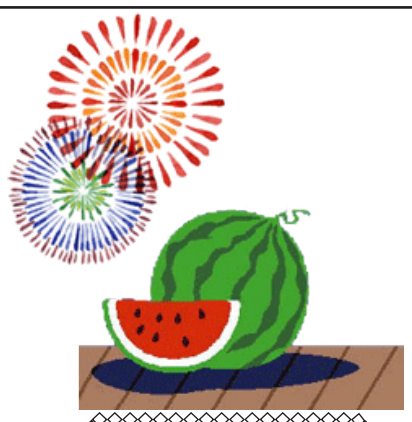
もぞか

盆地のミニ情報



７月号

編集・発行
熊日多良木販売センター
㈹小出堅太郎　小出忠紹
石田敏郎　尾前竜二　那須信一
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL ４２－３３５５
FAX ４９－１７２６
http://www.taragi.com/
当社のホームページ・ブログをご覧下さい

感動をありがとう！多良木高校野球部

第９５回全国高校野球記念大会熊本県予選が７月６日に開幕しました。多良木高校野球部は好投手と強力打線を売りに、今大会でも注目校として紹介されました。また地域の方々の注目度も高く、連日大変多くの方が球場に足を運ばれて、大きな声援を送られていました。１回戦では熊本市の古豪との対戦とあって、スタンドは満員になり、ひとつひとつのプレーに地鳴りともとれる歓声が球場全体を包みこんでいました。応援に来られた一般の方は「小さな学校だが、その分私達が声を出し後押ししたい」と話されていました。地域一体となって取り組むことの素晴らしさを感じさせられた大会でした。

風神祭 ～五穀豊穣・無病息災を祈願～

７月４日に多良木町奥野の白木神社境内にて、五穀豊穣・無病息災を祈願する風神祭が行われました。これから先、台風や集中豪雨が心配され、万一この様な災害に遭遇した時に、少しでも被害が無いようにと祈願され、例年同様農作物の豊作祈願に合わせて、奥野地区のご家族と健康を一緒に祈願し、お参りをされました。当日はあいにくの天候のため、奥野集落センターにて開催され、式典終了後には祝宴が開かれました。区長の豊永一義さんは「災害時には、みんなが協力できる体制が整えばいい」と話されていました。

あなたも『くまＴＯＭＯサポーター』になりませんか？

あさぎり町岡原南の荒木彩葉さん（岡原小４年生）は、熊日新聞に週１回（土曜日）発行されている「小・中学生新聞くまＴＯＭＯ」の会員サポーターをされています。週１回程度熊日新聞編集局から送られてくる、アンケートや各行事の感想文などを書かれています。こういったサポーターの方の取組みをもとに、紙面記事ができるとあって、彩葉さんも記事が載るようにと毎回頑張っておられます。会員サポーターになられてまだ日は浅いのですが、すでに２回も彩葉さんの記事が本紙に掲載されました。彩葉さんは「自己紹介や作文を書くのが楽しく、自分の記事が載ると図書券等が貰えるのでうれしい」と話されています。あなたも「くまＴＯＭＯサポーター」になってみませんか？

木希記

◆多良木町教育委員会と熊日は先月「新聞活用に関する協定」を結びました。町内の小中学校が授業で熊日の記事を二次利用したり、データベースの膨大な資料活用が便利になります◆教育に新聞を活用しようというＮＩＥ運動。近年特に注目されている運動の一環で今回の協定が実現しました。県下には先例があるものの人吉球磨地方ではトップを切ったことでも話題になりました◆もちろん熱心に取り組んでいただく先生に恵まれていたことが一番に挙げられます。小さいころから文字に親しませると文章力がつくとされます。家庭でも学校でも積極的に活用したいものですね◆今年は酷暑の中の夏休み。子どもさんたちの宿題に新聞で気づいたことを毎日書き出したり、スクラップにすることなどを習慣づけるのも効果的でしょう。低学年ならくまモンの４コマ漫画の感想という手があるかも◆協定は町と熊日本社が結んだものですが、手前味噌ながら販売センターも可能な限りいろんなお手伝いをさせていただきます。新聞活用に関するご相談は、どうぞお気軽にお申し出を。（Ｘ）

たらぎ文化財カルタ vol.4

「太田家住宅」（国指定）　多良木 中原

太田家は、相良藩の家臣として人吉に住居がありましたが、多良木に移り農業と酒造業を営んでいたと伝えられています。住宅は江戸時代に造作されたもので、昭和４８年に国の重要文化財に指定されました。家屋は、寄せ棟造りの茅葺き屋根を２カ所折り曲げて、前後に突出部のある曲屋風の建物です。「ざしき」「あらけ」の部分と「だいどころ」「どま」の部分の棟とを平行にして、前後にずらし「なんど」の部分でつないだ形は、人吉球磨地方の鈎屋を代表するものです。内部の梁はかなり大きいものですが、柱は細く土壁が少なく板壁の多いのも特色です。「だいどころ」には、天保十年（1839）製の米びつが置いてあり、家屋の造られた頃のものかと思われます。

産業現場等における実習・校内実習（職場見学）に取り組みました

～２２箇所の障がい者支援施設や事業所の皆様お世話になりました～

球磨支援学校　高等部

産業現場等における実習は、高等部２・３年生が取り組みました。６月１７日（月）から２８日（金）までの１０日間、２２箇所の障がい者支援施設や事業所で実習に臨みました。途中、大雨注意報が出たりして気をもむ日もありましたが、１０日間無事に終了することができました。実習の度に思うことですが、それぞれの職場で、時間をさいて指導・支援をしていただき、本当に感謝の気持ちで一杯です。今後は、評価していただいたことを、学校の様々な活動に生かしていくことで、お返しをしていきたいと思います。また、１年生は校内実習や職場見学をしました。１１月の産業現場等における実習に向けた事前の学習にもなりますが、仕事の提供や施設見学をさせていただいた、事業所や障がい者支援施設の皆様、本当にありがとうございました。このような産業現場等における実習・校内実習は、高等部卒業後の進路を考えたり、働く力をつけたりする機会として、大切にしている活動です。今後も、感謝の気持ちを忘れず、卒業後の生活に必要な力が身につくよう努力していきたいと思います。

（原稿・写真提供：球磨支援学校）

園児紹介　むつみ保育園

ばら組（３０名）　担任：土屋直美先生

現在園庭で野菜を育てています。水やりなどお世話を交代で行い、収穫した野菜を給食で食べることで、苦手な野菜を食べれるようになりました。また先日お泊り保育を経験したことで、おうちの方と離れて、１人で泊まれたことなどから、年長組としての自信を更に持てるようになりました。

スタッフ紹介

熊日多良木・湯前販売センターに新しく３名のスタッフが加わりました。訪問した際はよろしくお願い致します。

尾方 美里香

この度、熊日をご愛読頂いているお宅を訪問させて頂いてます、尾方美里香です。どうぞよろしくお願い致します。

右田 真美

熊日新聞を購読して頂いているお宅を訪問しています。伺ったときには、よろしくお願いします。毎日暑いですが、頑張ります!!

山下 伸介

熊日新聞の仕事に就いて日も浅く経験もないですが、読者の皆様方にスピーディーかつ円滑に情報をお届けすることをモットーに、精一杯頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

多良木警察署だより

高齢者の交通安全

歩行時

◉ 渡る前、必ず止まって右、左
車の直前直後の横断は危険

◉ 渡るとき、必ず利用 横断歩道
横断歩道外の横断は危険

◉ 暗い道、明るい服装、反射材
明るい服装と反射材を活用、夜間の黒っぽい服装は危険

自転車

◉ 交差点では、必ず安全確認

◉ 危険、急な進路変更

自動車・バイク

◉ 車に乗るとき、全席シートベルト着用

◉ 体調万全、運転は慎重に

◉ ヘルメット、しっかりかぶって紐しめて

（原稿提供・多良木警察署）